

【令和3年度】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業に関する実施状況及び効果検証について

No	事業名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	(単位:円)		効果検証 ①実績(数値等) ②評価
						事業費	交付金充当金額	
1	保育士等支援事業	こども課	①新型コロナウイルス感染拡大の状況下において、感染症のリスクを抱えながら働く保育施設職員の一時的な処遇改善による離職防止等により保育環境の維持を促し、子育て世帯の労働環境に対する影響を軽減するため、市内企業主導型保育施設等に勤務する保育教諭等の職員に支援金として一人当たり2.5万円を支給するもの。 ②支援金 ③市内企業主導型保育施設等に勤務する保育教諭等の職員	R3.4	R3.6	1,075,000	1,075,000	①実績42件 1,075,000円 企業主導型保育施設 41名 認可保育施設 1名 合計 41人×25,000円+1人×50,000円=1,075,000円 ②新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染リスクを抱えながらも職務を継続してきた教育・保育従事者で令和2年度に支給を受けていなかった対象者に対し、慰労金50,000円(企業主導型保育施設は25,000円)を支給し、経済的な支援を行うことができた。
2	子ども・子育て支援交付金	子育てそうだん課 児童施設課	①新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業等によりファミリー・サポート・センター事業、放課後児童クラブを利用する場合において、利用料相当額を子どもの預かりの援助を行いたい会員に助成する場合または開所するために要する経費に補助するもの。 ②補助金 ③ファミリー・サポート・センター利用者、放課後児童クラブ事業者	R3.4	R4.3	3,096,584	1,696,584	①【放課後児童クラブ利用料返還費】 利用料減免クラブ数:56クラブ 【ファミリーサポートセンター会員補助金】 申請者7人、利用日数15日 ②小学校の臨時休校期間中、放課後児童クラブを開所し、児童の受け入れを行ったクラブに対して支援、クラブの利用を自粛した保護者の利用料を減免し、負担を軽減した。また、保育園の休園期間中ファミサポを利用した保護者に対し、その利用料を助成することで、保護者負担の軽減を図ることができた。
3	子ども・子育て支援交付金	こども課 子育てそうだん課 児童施設課 健康づくり課	①新型コロナウイルス感染症に対して特別保育事業の職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な経費、子ども用マスク、消毒液等事業所等の消毒、感染症予防の広報・啓発など新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に必要な経費を補助するもの。 ②補助金・委託料・消耗品費・備品購入費 ③太田市が実施、委託、補助している特別保育事業(放課後児童健全育成事業、地域子育て支援拠点事業、病児保育事業、一時預かり事業、乳児家庭全戸訪問事業、子育て援助活動支援事業)	R3.4	R4.3	36,932,078	12,312,078	①放課後児童健全育成事業66事業(60クラブ、6プラッツ)、地域子育て支援拠点事業(一般型)14施設、地域子育て支援拠点事業(連携型)14施設、乳幼児全戸訪問事業1施設、一時預かり事業10施設、病児保育事業6施設、子育て援助活動支援事業1施設 ②新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染リスクを抱えながらも職務を継続した事業・施設において施設の消毒や消毒・マスク等の配布、並びに購入の補助を行うことで、対象施設においてクラスターは発生しておらず、事業継続のための支援を行えた。
4	保育対策総合支援事業費補助金	こども課	①新型コロナウイルス感染症に対して保育所・認定こども園等保育施設の職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な経費、子ども用マスク、消毒液等事業所等の消毒、感染症予防の広報・啓発など新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に必要な経費を補助するもの。 ②補助金 ③太田市内の保育施設(保育所、幼保連携型認定こども園、地方裁量型認定こども園、地域型保育事業所)	R3.4	R4.3	21,894,000	10,952,000	①保育所21園、幼保連携型認定こども園26園、地方裁量型認定こども園4園 ②新型コロナウイルス感染症対策として、市内の保育所・認定こども園に対して職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な経費を補助することで、対象施設においてクラスターは発生しておらず、保育の継続のための支援を行えた。
5	保育対策総合支援事業費補助金	こども課	①保育業務の効率化を図るために保育所、幼保連携型認定こども園において業務のICT化を行うためのシステムの導入 ②補助金 ③太田市内の保育施設(保育所、幼保連携型認定こども園、地方裁量型認定こども園、地域型保育事業所)	R3.4	R4.3	6,038,000	2,015,000	①ICT化システム:保育所6園、幼保連携型認定こども園3園 翻訳器:保育所2園 ②登降園の管理、保育記録、保護者との連絡に関する機能を有するシステムの導入により、対象施設における接触や3密などの機会を減らすと共に、保育に従事する職員の業務効率化を図ることで、負担軽減が図られた。
6	健康管理推進事業	健康づくり課	①新型コロナウイルス感染症のクラスター発生・感染拡大を防止するため、新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認された事業所等で、行政検査対象(濃厚接触者等)とならなかったものに対するPCR検査を実施する場合、その費用を全額負担するもの。 ②PCR検査委託料、発生届出委託料 ③市内の事務所・事業所・学校・保育園等のこども関連施設・高齢者施設等の福祉施設に勤務する者等	R3.4	R4.3	64,757,000	64,757,000	①PCR検査 5,842人・発生届出 90人 ②PCR検査を拡大実施することで、本事業による検査をしなればわからなかった感染者を把握することができ、事業所等での感染拡大防止につながった。
8	産業団地工場等建設促進奨励金	産業政策課	①産業団地用地を購入した企業に対し、新型コロナウイルス感染症の影響を受け業績が落ち込んだ経営状況から、経営改善・早期操業へ繋げるため、奨励金を助成するもの。 ②奨励金 ③太田市土地開発公社から産業団地用地を取得した企業	R3.4	R4.3	83,993,000	83,993,000	①交付企業:20社 ②建設工事の着手又は操業の早期開始に繋がり、雇用の創出と企業進出による地域経済の活性化に寄与した。

No	事業名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	(単位:円)		効果検証 ①実績(数値等) ②評価
						事業費	交付金充当金額	
9	地域就職氷河期世代支援加速化交付金	産業政策課	①就職氷河期世代の人材に対して、IT人材育成キャンプ事業やロボットプログラミング教室の開業支援事業を実施することで、受講者の就労に対する選択肢の増加や就労意欲の向上につなげる。 ②太田地域就職氷河期世代支援業務委託費 ③就職氷河期世代(令和3年4月1日時点の35~50歳)	R3.4	R4.3	6,497,920	1,624,480	①ロボットプログラミング教室支援事業:5人受講 IT人材育成キャンプ:7人受講 ②実施機関では直接的な就労に結びつかなかったが、リスクリングと横のつながりにより、就業の選択肢の提案やいきがいを与えることができた。
10	商業振興対策事業	産業政策課	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける中、感染拡大防止に努めながら店舗を運営する事業者に対して、感染症対策備品の購入費、設置工事費等の費用の一部を助成し、店舗における感染症拡大防止対策を促す。 ②感染症対策備品の購入費、設置費 ③小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育・学習支援業を営む中・小、小規模事業者	R3.4	R4.2	13,535,000	13,535,000	①交付件数:203件 ②新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止に努める小規模事業者等の支援に貢献できた。
11	ファミリー・サポート・センターまかせて会員	子育てそうだん課	①新型コロナウイルス感染拡大の状況下において、感染症のリスクを抱えながら働くファミサポまかせて会員の一時的な処遇改善により相互援助活動の維持を促し、子育て世帯の養育環境に対する影響を軽減するため、支給対象のまかせて会員に支援金として一人当たり25千円を支給するもの。 ②支援金 ③ファミサポまかせて会員 (令和3年3月1日時点でまかせて会員として登録していること及び令和2年4月1日から令和3年2月28日までの間にまかせて会員として通算30日以上活動していること。)	R3.4	R3.12	550,000	550,000	①22人×25,000円=550,000円 ②新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染リスクを抱えながらも強い使命感を持って活動に従事しているまかせて会員に対し慰労金25,000円を支給し、経済的な支援を行うことができた。
12	空調設備整備事業	スポーツ施設管理課	①避難所運営において新型コロナウイルス感染症対策のため定期的な換気が必要となり、それに伴う暑さ寒さ対策として避難所内の適切な温度管理を図り、利用者の健康と安全を確保するもの。 ②スポットクーラー購入費 ③市内避難所	R3.4	R3.11	11,577,500	11,577,500	①対象施設:市内避難所1か所 ②コロナ禍により定期的な換気が必要となる状況であったが、空調設備を導入したことで施設内の適切な温度管理ができ、施設利用者の健康と安全を確保することができた。
14	修学旅行調整事業	学校教育課 市立太田高校	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、修学旅行が延期・中止となった場合におけるキャンセル料等の費用負担に対応するため、各学校に対し、発生するキャンセル料等相当額を補助するもの。 ②キャンセル料相当額補助費 ③市内中学・高校(市立)	R3.10	R4.2	5,751,255	5,751,255	【学校教育課】 ①中学校16校(キャンセル料) ※1校は、キャンセル料発生がなかった。 ②修学旅行の中止によるキャンセル費用を支援し、学校や保護者の負担を軽減することができた。 【市立太田高校】 ①中止に伴うキャンセル料 ②修学旅行の中止に伴い発生した旅行会社へのキャンセル料支払いについて、全額支援することで学校や保護者の経済的負担を軽減することができた。
15	抗原検査キット配布事業	企画政策課 こども課 学校教育課	①無症状の新型コロナウイルス陽性リスク者を特定し、医療機関への受診につなげることで学校内・園内感染を未然に防ぐとともに、各家庭でコロナについて考え、向き合う時間を作ることで自分事のようにとらえ、感染防止に対する意識啓発を図ることを目的とする。 基本的対処方針(令和3年9月9日変更)33ページ目 ②抗原検査キット購入費 ③太田市小・中・義務教育学校及び市立太田高校の児童生徒 市内の保育園、幼稚園、認定こども園等64園の在園児童 私立小中学校等	R3.8	R3.9	9,587,820	9,587,820	【企画政策課】 ①抗原検査キット2,100個、GKA及び養護学校に配布 ②夏休み明けの登校に間に合うように配布し、陽性を疑う結果は出ず、円滑な学校再開につながった。 【こども課】 ①抗原検査キット9,000個、保育園・認定こども園・幼稚園64園に配布 ②新学期の始期にあたり、児童又はその保護者に抗原検査キットを配布することで、教育・保育施設における感染状況の確認を行うと共に、感染症予防に関する園児の家庭への意識啓発を図ることができた。 【学校教育課】 ①太田市小・中・義務教育学校及び私立太田高校の児童生徒分 19,661個 ②無症状の陽性者が特定され、医療機関への受診につなげることができ、校内感染を未然に防ぐことができた。また、感染防止に対する意識啓発が図られた。

No	事業名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	(単位:円)		効果検証 ①実績(数値等) ②評価
						事業費	交付金充当金額	
16	感染症対策啓発事業	健康づくり課 学校教育課	①緊急事態宣言の適用を受け、市内児童生徒やワクチン接種会場や人の集まりやすい商業施設等で新型コロナウイルス感染症拡大防止を啓発するグッズを配布することで、若者を中心とした外出頻度の高い層への意識啓発を図る。 基本的対処方針(令和3年9月9日変更)29.30ページ目 ②啓発グッズ作成費 ③ステッカー:太田市内の小学校5～6年生及び中学校1～3年生 マグネット:若者を中心とした住民(配布場所:接種会場、商業施設、行政センター)	R3.8	R3.10	3,795,000	3,795,000	【健康づくり課】 ①マグネットシート制作 10,000枚。コロナワクチン集団接種会場や行政センター、市内商業施設などで市民への配布を行った。 ②市民への新型コロナ感染拡大防止についての意識啓発を図ることができた。 【学校教育課】 ①市内市内小・義務教育学校(5・6年生)並びに市内中・義務教育学校(後期)へ通う児童生徒 12,000枚 ②児童生徒の通学用ヘルメットに貼付することで、感染予防に対する意識が高まるとともに、ステッカーを目にした市民にも感染予防に対する意識が高まり、市民全員で感染防止に取り組む意識が高まった。
17	自動水洗機設置事業	学校施設管理課	①中学校の普通教室棟の各男女トイレに一つずつ自動水栓を設置をする。自動水栓はレバーやハンドルを触ることなく水を出し、止めることができ、他の人が触れた蛇口をひねる必要がなく、新型コロナウイルス感染抑制につながる。 ②自動水栓設置工事費 ③市内中学校(市立)	R3.11	R4.3	3,443,000	3,443,000	①中学校男女トイレ1カ所ずつ自動水栓に交換。102箇所設置。 ②自動水栓により蛇口に触れず手洗いができるようになり、感染防止を図ることができた。
18	投票所感染症対策事業	健康づくり課	①第49回衆議院議員総選挙の投票所において、新型コロナウイルス感染症対策として鉛筆を配布、投票者それぞれが配布された鉛筆を使用しそのまま持ち帰ることで、鉛筆の共用を防ぎ投票者への感染防止を図るもの。 ②感染症対策備品の購入費 ③第49回衆議院議員総選挙投票者(期日前投票者を含む。)	R3.10	R3.10	3,436,620	3,436,620	①オリジナル鉛筆(キャップ付き)113,000本作成。第49回衆議院議員総選挙投票所において、選挙人に配布した。 ②感染防止に向けた啓発を図ることができたほか、鉛筆を使用後に持ち帰っていただくことで、感染症対策となった。
19	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	①市内の学校にサーモカメラとCO2モニターを設置する。新型コロナウイルス感染症が全国的に深刻な状況であることから、感染拡大防止を図るとともに、児童生徒並びに教職員の健康安全を管理するため。 ②備品購入費・消耗品費 ③市立小・中・義務教育学校及び市立太田高校(全42校)	R3.11	R4.3	41,502,386	26,262,386	①太田市小・中・義務教育学校及び市立太田高校 ・自動体温検知システム:126台 ・二酸化炭素濃度測定器:744個 ・感染症予防衛生用品(ハンドスキュー) 396個 ・感染症対策消耗品(フェイスシールド) 1,450枚、(ラテックス手袋100枚入) 73箱 ・アルコール消毒液 126個 ・抗原検査ペン型デバイス 19,661個 ②全校に設置することにより児童生徒並びに教職員の感染拡大を予防することができ、健康安全を管理することができた。
20	商業振興対策事業	産業政策課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売上が減少している市内店舗を支援するため、ポイント還元を実施することにより消費喚起を図るとともに、新しい生活様式におけるキャッシュレス決済を推進すること ②キャッシュレス還元キャンペーン運営業務委託費 ③太田市内に店舗を有する中小事業者のうち対象決済の取り扱いがある店舗及び対象決済を利用した決済ができる利用者、対象店舗約1,500。想定利用者約15,000人、還元率20%、1,000円相当/1決済、4,000円相当/期間中	R3.12	R4.3	26,013,553	26,013,553	①付与総額:23,517,216円相当、総利用数:47,296回 ②新型コロナウイルス感染症拡大の影響で売上が減少している市内店舗の支援のため消費喚起を図るとともにキャッシュレス決済の推進を図ることができた。
21	観光振興対策事業	観光交流課	①新型コロナウイルスの影響で各種イベントが開催されず影響を受ける花火業者への支援と共に、新型コロナウイルス感染症との共生を図っている市民に感動と活力を与えるため、「さよならコロナ花火」を冠した事業を展開する。 ②花火大会開催経費 ③花火業者、太田市民	R3.12	R4.3	15,552,867	15,552,867	①・打上花火数 4,000発 ・花火会場観客数 約4,000人 ・総花火観覧車数 約20,000人 ②新型コロナウイルス感染症との共生を図っている市民に感動と活力を与えることができた。また、新型コロナウイルスの影響で各種イベントが開催されず影響を受ける飲食店やイベント業者等へ観光消費による経済波及び効果が得られた。
22	水稲次期作支援事業助成金	農業政策課	①新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少する等の影響を受けた主食用米について、令和4年度水稲(新規需要米を含む)の作付けに取り組む農業事業者に対して、次期作に係る経費を助成することで、水稲生産者の営農意欲の減衰や離農を防ぎ、農業経営の安定及び健全な発展を図る。 ②助成金 ③令和3年度経営所得安定対策等の交付金に係る営農計画書に主食用米作付けの記載がある令和3年度経営所得安定対策等交付金交付申請者	R4.2	R4.3	32,175,500	32,175,500	①水稲次期作支援事業助成金(令和3年度主食用米作付面積5,000/10a) JA太田市: 23,564,000円/212件 JA新田みどり: 8,611,500円/79件 ②新型コロナウイルス感染症拡大の影響による収入減少を理由とした耕作放棄や離農を防ぐことができたほか、令和4年度新規需要米の増加により、令和4年度の生産調整に貢献することができた。

No	事業名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業費	(単位:円)		効果検証 ①実績(数値等) ②評価
							交付金充当金額		
23	幼稚園備品購入事業	こども課	①新型コロナウイルス感染症対策として幼稚園に紫外線殺菌庫を導入することにより、園児が使用する遊具等の殺菌を徹底して、安全な園生活を営むことを目的とする。 ②備品(殺菌庫)購入費 ③市内公立幼稚園1園	R4.3	R4.3	478,720	478,720		①対象施設:幼稚園1園 紫外線殺菌庫2台、除菌カバー2個 ②新型コロナウイルス感染防止対策として、紫外線によって殺菌消毒できる殺菌庫を設置したことで、園における清潔・安全・安心・快適なサービス環境整備にもつながった。
25	教育支援体制整備事業費交付金	こども課	①新型コロナウイルス感染症に対して必要な消耗品、消毒用品の購入に 対して交付金を活用することで、幼稚園が感染症対策の徹底を図りなが ら業務を継続的に実施していくことを目的とする。 ②消耗品・医薬材料購入費・諸経費(電話代) ③市内公立幼稚園1園	R3.5	R4.3	221,620	111,620		①対象施設:公立幼稚園1園 (消耗品)消毒液、ペーパータオル、マスク、ハンドソープ、プラスチック手袋 ほか ②市内公立幼稚園においてクラスターは発生しておらず、園児・職員の感染症対策に 大きく寄与したほか、副次的効果として感染予防に係る啓発・意識向上にも繋がった。
26	感染症対策事業(図書館)	学習文化課	①図書館における新型コロナウイルス感染防止対策として、入館時に体 温を測定するサーマルカメラを購入し、図書館が感染症対策の徹底を図 りながら業務を継続的に実施していくことを目的とする。 ②備品購入費 ③中央図書館	R3.12	R4.2	206,800	206,800		①備品類 顔認証型AIサーマルカメラ 1台 ②中央図書館でクラスターは発生しておらず、利用者の感染症対策や感染予防に係 る啓発・意識向上に繋がった。
27	感染症対策事業(本庁舎)	管財課	①市役所本庁舎における新型コロナウイルス感染防止対策として、市庁 舎において特に来庁者の多い1～2階フロアで相談業務等に従事する職 員に対し、飛沫感染防止対策として飛沫防止効果の高いパーテーション の設置をするもの。 ②消耗品購入費 ③市役所本庁舎	R4.1	R4.3	524,013	524,013		①アクリルパーテーション 60台 ②オミクロン株の流行に備え、飛沫防止効果の高いパーテーションを来庁者との接触 機会が多い場所に設置したものであるが、設置箇所においてクラスターは発生し ておらず、市民・職員の感染症対策に大きく寄与した。
28	疾病予防対策事業費等補助金	情報管理課 健康づくり課	①予防接種法による予防接種の実施に関する情報にロタウイルスの予 防接種情報に係る特定個人情報項目コードが追加されたことへの対応 や、新型コロナ感染症拡大の状況下において保健医療情報を活用できる 仕組みを構築するため、マイナンバー情報連携を行う。 ②委託料 ③市担当課	R3.6	R4.3	440,000	147,000		①予防接種台帳システム改修費(ロタウイルス予防接種の定期接種化に伴う) 440,000円 ロタウイルス予防接種の接種率が令和3年度の89.2%に対し、 令和4年度は90%を超える見込である。 ②接種率が前年度と比較して向上した。
29	疾病予防対策事業費等補助金	情報管理課 健康づくり課	①健康増進法に基づき市が実施している各種がん検診等について、新 型コロナ感染症拡大の状況下において、医療機関情報や自身の検診結 果等の保健医療情報を活用できる仕組みを構築することを目的とする。 ②健(検)診結果等の様式の標準化整備事業に係る健康管理システムの 改修費。健(検)診情報連携システム整備事業に係るマイナンバー連携シ ステムの改修費。 ③市担当課	R3.4	R4.3	5,500,000	2,200,000		①健(検)診結果等の様式の標準化整備事業に係る健康管理システムの改修費。 2,200,000円 ②健康増進法に基づき市が実施している各種がん検診等について、新型コロナ感 染症拡大の状況下において、医療機関情報や自身の検診結果等の保健医療情報 を活用できる準備が整った。